

2018年2月8日

KYOWA KIRIN

決算短信 補足資料

— 2017年12月期 —

協和発酵キリン

目次

I.	連結業績(IFRS)	頁
1.	連結損益推移	1
2.	地域ごとの売上収益	1
3.	その他指標推移	2
II.	連結キャッシュ・フロー計算書(IFRS)	2
III.	セグメントごとのコア営業損益(IFRS)	3
IV.	医薬セグメント 主要製品売上収益(IFRS)	4
V.	IFRSとJ-GAAPの差異の概要	5
VI.	開発パイプライン一覧	6
<参考>	J-GAAP情報	9
<参考 I >	連結業績(J-GAAP)	9
<参考 II >	セグメントごとの営業損益(J-GAAP)	10

[留意事項]

- ・本資料は、当社が2018年2月8日に東京証券取引所において公表した「2017年12月期 決算短信」を補足するために作成したものです。
- ・2017年12月期より、連結財務諸表について、従来の日本基準(J-GAAP)に替えて、国際会計基準(IFRS)を任意適用しております。
- ・本資料に記載されている業績予想等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・本資料の記載金額は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。
- ・本資料に記載の括弧()内の数値はマイナスを示しております。
- ・各期における期中平均の為替レートは、次のとおりです。

	J-GAAP								IFRS	
	2016年 実績				2017年 実績				2017年 実績	2018年 予想
	1-3月	1-6月	1-9月	1-12月	1-3月	1-6月	1-9月	1-12月	1-12月	1-12月
米ドル (円/USD)	117	114	111	109	115	113	112	112	112	110
ユーロ (円/EUR)	128	127	123	121	122	122	124	126	126	130
英ポンド(円/GBP)	169	165	156	150	143	142	142	144	144	150

— 本資料に関するお問い合わせ先 —

協和発酵キリン株式会社
コーポレートコミュニケーション部

TEL 03-5205-7206

I. 連結業績(IFRS)

1. 連結損益推移

(単位:億円)

	2016年 実績		2017年 実績			2018年 予想	
	1-12月	1-12月	増減	1-12月 直近予想(※)	達成率	1-12月	%
売上収益	3,480	3,534	54	3,480	102%	3,350	95%
売上原価	(1,334)	(1,291)	43	-	-	(1,140)	88%
売上総利益	2,146	2,243	97	-	-	2,210	99%
販売費及び一般管理費	(1,102)	(1,130)	(27)	-	-	(1,170)	104%
研究開発費	(529)	(492)	37	-	-	(495)	101%
持分法による投資損益	(124)	(45)	79	-	-	(35)	78%
コア営業利益	391	577	186	510	113%	510	88%
その他の収益	43	66	24	-	-	-	-
その他の費用	(13)	(84)	(71)	-	-	-	-
金融収益・費用	8	(1)	(9)	-	-	-	-
税引前利益	429	558	130	-	-	610	109%
法人所得税費用	(124)	(130)	(5)	-	-	-	-
当期利益	305	429	124	350	123%	440	103%

EPS(円/株)	55.65	78.38	22.73	-	-	80.39	-
年間配当金(円/株)	25.00	27.00	2.00	-	-	30.00	-
配当性向(%)	44.9	34.4	-	-	-	37.3	-
ROE(%)	5.3	7.2	-	-	-	-	-

※ 「1-12月直近予想」とは、2017年10月26日に開示した2017年IFRS業績予想参考数値を指します。

2. 地域ごとの売上収益

(単位:億円)

	2016年 実績		2017年 実績		2018年 予想	
	1-12月	比率	1-12月	比率	1-12月	比率
日本	2,505	72.0%	2,409	68.2%	2,212	66.0%
海外	975	28.0%	1,125	31.8%	1,138	34.0%
米州	177	5.1%	247	7.0%	297	8.9%
欧州	504	14.5%	560	15.8%	552	16.5%
アジア	282	8.1%	302	8.6%	280	8.3%
その他	12	0.3%	16	0.5%	9	0.3%
売上収益 合計	3,480	100%	3,534	100%	3,350	100%

※ 売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. その他指標推移

(1) 研究開発費

(単位:億円)

	2016年 実績	2017年 実績	2018年 予想
	1-12月	1-12月	1-12月
研究開発費	529	492	495
対売上収益比率 %	15.2%	13.9%	14.8%
医薬	497	461	465
対売上収益比率 %	18.4%	16.7%	17.7%
バイオケミカル	32	31	30

(2) 設備投資(有形固定資産)

(単位:億円)

	2016年 実績	2017年 実績	2018年 予想
	1-12月	1-12月	1-12月
設備投資額	208	143	125
医薬	128	66	53
バイオケミカル	80	77	72

(3) 減価償却費及び償却費(有形固定資産+無形資産)

(単位:億円)

	2016年 実績	2017年 実績	2018年 予想
	1-12月	1-12月	1-12月
減価償却費及び償却費	238	220	246
内、無形資産償却費	91	78	91
医薬	168	153	173
内、無形資産償却費	90	77	91
バイオケミカル	69	67	73

II. 連結キャッシュ・フロー計算書(IFRS)

(単位:億円)

	2016年 実績	2017年 実績	
	1-12月	1-12月	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	669	649	(20)
投資活動によるキャッシュ・フロー	(498)	(453)	46
財務活動によるキャッシュ・フロー	(139)	(183)	(44)
現金及び現金同等物に係る換算差額	(29)	13	42
現金及び現金同等物の増減額	3	27	24
売却目的で保有する資産への振替額	-	(11)	(11)
現金及び現金同等物の期首残高	128	131	3
現金及び現金同等物の期末残高(※)	131	147	16

※ 手元資金の期末残高

現金及び現金同等物の期末残高	131	147	16
(+)貸付期間が3か月超の親会社に対する貸付金	1,145	1,432	287
(+)預入期間が3か月超の定期預金	0	0	(0)
手元資金の期末残高	1,276	1,579	303

Ⅲ. セグメントごとのコア営業損益(IFRS)

1. 医薬セグメント

(単位:億円)

	2016年 実績		2017年 実績		2018年 予想	
	1-12月		1-12月	増減	1-12月	%
売上収益	2,700		2,758	57	2,620	95%
外部顧客への売上収益	2,693		2,748	55	2,610	95%
日本	2,074		1,978	(96)	1,810	91%
海外	618		769	151	800	104%
海外売上比率	23%		28%	-	31%	-
米州	82		150	68	208	138%
欧州	366		415	49	398	96%
アジア	164		196	32	188	96%
その他	6		8	2	6	82%
セグメント間の内部売上収益	8		10	2	10	101%
売上原価	(811)		(791)	21	(700)	89%
売上総利益	1,889		1,967	78	1,920	98%
販売費及び一般管理費	(934)		(955)	(22)	(990)	104%
研究開発費	(497)		(461)	35	(465)	101%
持分法による投資損益	(124)		(45)	79	(35)	78%
コア営業利益	335		505	170	430	85%

※売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

※セグメント間取引消去前の数値です。

2. バイオケミカルセグメント

(単位:億円)

	2016年 実績		2017年 実績		2018年 予想	
	1-12月		1-12月	増減	1-12月	%
売上収益	818		811	(7)	760	94%
外部顧客への売上収益	787		786	(1)	740	94%
日本	430		430	(0)	402	93%
海外	357		356	(1)	338	95%
海外売上比率	45%		45%	-	46%	-
米州	95		97	1	90	93%
欧州	137		144	7	154	107%
アジア	118		107	(11)	92	86%
その他	6		8	2	3	32%
セグメント間の内部売上収益	31		25	(6)	20	79%
売上原価	(560)		(533)	27	(470)	88%
売上総利益	258		278	20	290	104%
販売費及び一般管理費	(170)		(176)	(5)	(180)	102%
研究開発費	(32)		(31)	1	(30)	98%
コア営業利益	56		72	16	80	111%

※売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

※セグメント間取引消去前の数値です。

IV. 医薬セグメント 主要製品売上収益(IFRS)

(単位: 億円)

薬効分類 / 製品名		2016年 実績		2017年 実績		2018年 予想	
		1-12月		1-12月	増減	1-12月	%
日 本	腎性貧血治療剤 ネスプ	564		563	(1)	524	93%
	腎性貧血治療剤 エスポー	16		14	(2)	11	78%
	二次性副甲状腺機能亢進症治療剤 レグパラ	200		185	(14)	132	71%
	二次性副甲状腺機能亢進症治療剤 ロカルトロール	42		41	(1)	35	87%
	2型糖尿病治療剤 オングリザ	63		73	11	76	103%
	高血圧症・狭心症治療剤 コニール	76		63	(13)	49	77%
	発熱性好中球減少症発症抑制剤 ジーラスタ	155		181	26	201	111%
	好中球減少症治療剤 グラン	41		33	(8)	27	83%
	経皮吸収型持続性疼痛治療剤 フェントス	63		60	(3)	57	96%
	抗悪性腫瘍剤 ポテリジオ	19		19	(1)	18	95%
	慢性特発性血小板減少性紫斑病治療剤 ロミプレート	33		34	1	34	100%
	抗アレルギー剤 アレロック	182		159	(23)	117	74%
	抗アレルギー点眼剤 パタノール	130		128	(1)	121	94%
	潰瘍性大腸炎治療剤 アサコール	48		42	(5)	34	80%
	尋常性乾癬治療剤 ドボベット	55		53	(2)	62	117%
	乾癬治療剤 ルミセフ	1		10	9	27	281%
	パーキンソン病治療剤 ノウリアスト	73		85	12	94	111%
	抗てんかん剤 デバケン	73		65	(8)	54	82%
	消化管運動改善剤 ナウゼリン	32		25	(7)	21	85%
	海 外	腎性貧血治療剤 Nesp	49		57	7	58
二次性副甲状腺機能亢進症治療剤 Regpara		18		22	4	28	123%
発熱性好中球減少症発症抑制剤 Neulasta/Peglata		15		20	5	20	101%
好中球減少症治療剤 Gran		49		52	2	44	86%
癌疼痛治療剤 Abstral		106		119	13	132	111%
癌疼痛治療剤 PecFent		40		41	1	52	128%
抗悪性腫瘍剤 Mitomycin C		32		34	2	20	57%
化学療法に伴う悪心・嘔吐治療剤 Sancuso		31		30	(1)	28	92%
オピオイド誘発性便秘治療剤 Moventig		3		8	6	24	299%
性腺機能低下症治療剤 Tostran/Fortesta		24		22	(2)	21	93%
慢性肛門裂肛痛治療剤 Rectogesic		17		16	(1)	16	95%
骨粗しょう症治療剤 Adcal D3		39		36	(4)	33	93%
技術収入		127		184	57	219	119%

※ 売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、日本と海外(日本以外)に分類しております。

V. IFRSとJ-GAAPの差異の概要

(単位:億円)

2017年 実績 J-GAAP		2017年 実績 IFRS		差異	主要な差異の説明
売上高	3,507	売上収益	3,534	27	・導出収入の繰延 +43 ・酒税等の純額表示 (15) ∴ 売上原価と相殺
売上原価	(1,306)	売上原価	(1,291)	15	
売上総利益	2,201	売上総利益	2,243	42	
販売費及び一般管理費 (のれん償却額・研究開発費を除く)	(1,134)	販売費及び一般管理費	(1,130)	4	
研究開発費	(536)	研究開発費	(492)	44	
—		持分法による投資損益	(45)	-	
—		コア営業利益	577	-	※
のれん償却額	(125)	—	—	-	
		その他の収益	66	-	
		その他の費用	(84)	-	
営業利益	406	—	—	-	
営業外収益	18	金融収益・費用	(1)	-	
営業外費用	(69)			-	J-GAAPの持分法投資損益 (46)
経常利益	356	—	—	-	
特別利益	64			-	
特別損失	(50)			-	
税金等調整前当期純利益	370	税引前利益	558	189	
法人税等合計	(106)	法人所得税費用	(130)	(23)	
当期純利益	264	当期利益	429	165	・のれんの非償却 +125 ・導入費用の無形資産計上 +31 ・導出収入の繰延 +30 ・無形資産の減損損失 (16)

※

コア営業利益(J-GAAP)	486	コア営業利益(IFRS)	577	92	・導入費用の無形資産計上 +44 ・導出収入の繰延 +43
----------------	-----	--------------	-----	----	----------------------------------


コア営業利益(J-GAAP) = 営業利益 + のれん償却額 + 持分法投資損益

VI. 開発パイプライン一覧

承認・申請

 抗体

 たんぱく製剤


 低分子化合物

2017年12月31日現在

領域	開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
腎	 KRN321 Darbepoetin Alfa 注射剤	持続型赤血球造血 刺激因子製剤	腎性貧血 (透析施行中)	中国申請準備中	Kirin-Amgen社	
			腎性貧血	インドネシア申請中		
	 KRN1493 Cinacalcet Hydrochloride 経口剤	カルシウム受容体作動薬	二次性副甲状腺 機能亢進症	ブルネイ申請中	NPS社	
	 ◎KHK7580 Evocalcet 経口剤	カルシウム受容体作動薬	二次性副甲状腺 機能亢進症	日本申請中	田辺三菱製薬(株)	
がん	 KW-0761 Mogamulizumab 注射剤	抗CCR4ヒト化抗体	皮膚T細胞性リンパ腫	米国申請中	自社	ポテリジェント抗体
				欧州申請中		
日本申請中						
	 Gransetron パッチ剤	5-HT ₃ セロニン 受容体拮抗薬	催嘔吐性化学療法剤 による悪心および嘔吐	マレーシア申請中	ソレイジア・ファーマ社	
免疫・ アレルギー	 ◎KHK4563 Benralizumab 注射剤	抗IL-5受容体ヒト化抗体	気管支喘息	日本申請中	自社	ポテリジェント抗体 AstraZeneca / MedImmune社と共同開発 申請者はAstraZeneca社
	 KHK4827 Brodalumab 注射剤	抗IL-17受容体A完全ヒト 抗体	乾癬	台湾申請中	Kirin-Amgen社	
中枢神経	 KW-6002 Istradefylline 経口剤	アデノシンA _{2A} 受容体拮抗剤	パーキンソン病	米国申請準備中	自社	
その他	 ◎KRN23 Burosumab 注射剤	抗FGF23完全ヒト抗体	X染色体遺伝性 低リン血症	欧州申請中	自社	ヒト抗体産生技術を使用 欧米においてUltraGenyx社と共同開発

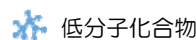
Ph II ~ Ph III

領域	開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
腎	 ◎RTA 402 Bardoxolone Methyl 経口剤	Antioxidant Inflammation Modulator	2型糖尿病を合併する 慢性腎臓病	日本Ph II	Reata社	
	 ◎KHK7580 Evocalcet 経口剤	カルシウム受容体作動薬	副甲状腺癌および原発性副 甲状腺機能亢進症における 高カルシウム血症	日本Ph III	田辺三菱製薬(株)	
がん	 ◎KHK2375 Entinostat 経口剤	ヒストン 脱アセチル化酵素阻害 剤	乳癌	日本Ph II	Syndax社	
	 KW-0761 Mogamulizumab 注射剤	抗CCR4ヒト化抗体	成人T細胞白血病リンパ腫	米国、欧州、その他 Ph II	自社	ポテリジェント抗体
免疫・ アレルギー	 ◎KHK4083 注射剤	抗OX40完全ヒト抗体	潰瘍性大腸炎	米国、欧州、その他 Ph II	自社	ポテリジェント抗体 ヒト抗体産生技術を使用
		 ◎KHK4563 Benralizumab 注射剤	抗IL-5受容体ヒト化抗体	気管支喘息	日本、韓国Ph III	自社
	 KHK4827 Brodalumab 注射剤	抗IL-17受容体A完全ヒト 抗体	慢性閉塞性肺疾患(COPD)	日本Ph III	Kirin-Amgen社	
	 ◎ASKP1240 Bleselumab 注射剤	抗CD40完全ヒト抗体	好酸球性副鼻腔炎(ECRS)	日本Ph II	自社	ヒト抗体産生技術を使用 アステラス製薬(株)と共同開発
中枢神経	 KW-0761 Mogamulizumab 注射剤	抗CCR4ヒト化抗体	HTLV-1関連脊髄症	韓国Ph III	自社	ポテリジェント抗体
	 ◎KW-6356 経口剤	アデノシンA _{2A} 受容体拮抗剤	パーキンソン病	日本Ph II	自社	
その他	 ◎KRN23 Burosumab 注射剤	抗FGF23完全ヒト抗体	X染色体遺伝性 低リン血症(成人)	北米、欧州、日本、 韓国Ph III	自社	ヒト抗体産生技術を使用 欧米においてUltraGenyx社と共同開発
			X染色体遺伝性 低リン血症(小児)	北米、欧州、 オーストラリア、日本、 韓国Ph III		
			腫瘍性骨軟化症/表皮母 斑症候群	米国Ph II 日本、韓国Ph II		
		 AMG531 Romiplostim 注射剤	トロンボポエチン 受容体作動薬	再生不良性貧血	日本、韓国Ph II / III	Kirin-Amgen社
			慢性特発性(免疫性) 血小板減少性紫斑病	中国Ph III		

 2017年9月30日より進捗した開発品目 (地域・ステージ・申請・承認等)
◎ 新規成分

VI. 開発パイプライン一覧

Ph I



2017年12月31日現在

領域	開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
がん	◎KHK2455 経口剤	IDO1阻害薬	固形癌	米国Ph I	自社	KW-0761との併用
	◎KHK2823 注射剤	抗CD123完全ヒト抗体	悪性腫瘍	英国Ph I	自社	ポテリジェント抗体 ヒト抗体産生技術を使用
	KW-0761 Mogamulizumab 注射剤	抗CCR4ヒト化抗体	固形癌	米国Ph I	自社	ポテリジェント抗体 Durvalumab/Tremelimumabとの併 用試験(AstraZeneca社と共同) ドセタキセルとの併用試験 PF-05082566との併用試験 (Pfizer社と共同) Nivolumabとの併用試験 (Bristol-Myers Squibb社と共同) Nivolumabとの併用試験 (小野薬品工業(株)と共同)
				米国Ph I / II		
免疫・ アレルギー	◎KHK4083 注射剤	抗OX40完全ヒト抗体	潰瘍性大腸炎	日本Ph I	自社	ポテリジェント抗体 ヒト抗体産生技術を使用
	KHK4827 Brodalumab 注射剤		自己免疫疾患	日本Ph I		
中枢神経	◎KHK6640 注射剤	抗アミロイドβペプチド抗体	アルツハイマー型認知症	欧州Ph I 日本Ph I	イムナス・ファーマ(株)	
その他	KW-3357 Antithrombin Gamma 注射剤	遺伝子組換え ヒトアンチトロンピン	先天性アンチトロンピン欠乏に 基づく血栓形成傾向、アンチ トロンピン低下を伴う播種性血 管内凝固症候群	欧州Ph I	自社	

2017年9月30日より進捗した開発品目 (地域・ステージ・申請・承認等)
◎ 新規成分

2017年9月30日より進捗した開発品目 (地域・ステージ・申請・承認等)

承認・申請

領域	開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
がん	KW-0761 Mogamulizumab 注射剤	抗CCR4ヒト化抗体	皮膚T細胞性リンパ腫	米国申請中	自社	ポテリジェント抗体 効能効果・用法用量変更
				欧州申請中		
				日本申請中		
免疫・ アレルギー	KHK4827 Brodalumab 注射剤	抗IL-17受容体A完全ヒト 抗体	乾癬	マレーシア申請中	Kirin-Amgen社	
中枢神経	KW-6002 Istradefylline 経口剤	アデノシンA _{2A} 受容体拮抗剤	パーキンソン病	米国申請準備中	自社	
その他	◎KRN23 burosumab 注射剤	抗FGF23完全ヒト抗体	X染色体遺伝性 低リン血症	米国申請中	自社	ヒト抗体産生技術を使用 欧米においてUltragynx社と共同開発

Ph II ~ Ph III

領域	開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
腎	◎KHK7580 Evocalcet 経口剤	カルシウム受容体作動薬	副甲状腺癌および原発性副 甲状腺機能亢進症における 高カルシウム血症	日本Ph III	田辺三菱製薬(株)	
がん	◎KHK2375 Entinostat 経口剤	ヒストン 脱アセチル化酵素阻害剤	乳癌	日本Ph II	Syndax社	

Ph I

領域	開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
免疫・ アレルギー	KHK4827 Brodalumab 注射剤	抗IL-17受容体A完全ヒト 抗体	自己免疫疾患	日本Ph I	Kirin-Amgen社	

開発中止

領域	開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発段階	自社or導入	備考
がん	◎ARQ 197 Tivantinib 経口剤	c-Met阻害剤	肝細胞癌	日本Ph III	ArQule社	

(参考)協和キリン富士フイルムバイオロジクス(株) バイオシミラー開発状況

2017年12月31日現在

開発番号	一般名	開発段階	備考
FKB327	アダリムマブ (ヒト型抗ヒトTNF- α モノクローナル抗体)	欧州申請中	協和キリン富士フイルムバイオロジクスにて開発中
FKB238	ペバシズマブ (ヒト化抗ヒトVEGFモノクローナル抗体)	米国、欧州、その他 Ph III	Centus Biotherapeuticsにて開発中

<参考>J-GAAP情報

<参考 I > 連結業績(J-GAAP)

<累計>

(単位: 億円)

	2016年 実績				2017年 実績						
	1-3月	1-6月	1-9月	1-12月	1-3月	1-6月	1-9月	1-12月	増減	1-12月直近予想(※2)	達成率
売上高	885	1,741	2,578	3,430	909	1,757	2,584	3,507	77	3,470	101%
売上総利益	517	1,038	1,558	2,085	559	1,092	1,613	2,201	116	2,160	102%
販売費及び一般管理費	(432)	(885)	(1,290)	(1,769)	(412)	(850)	(1,269)	(1,795)	(26)	(1,770)	101%
営業利益	85	153	268	316	147	241	344	406	90	390	104%
営業外収益	10	27	19	37	11	11	17	18	(19)	-	-
営業外費用	(17)	(44)	(61)	(90)	(21)	(31)	(47)	(69)	21	-	-
経常利益	78	137	226	264	137	220	314	356	92	350	102%
特別利益	43	45	45	47	6	6	12	64	17	-	-
特別損失	-	-	(2)	(8)	-	-	-	(50)	(42)	-	-
税金等調整前純利益	122	182	269	303	143	226	326	370	67	360	103%
法人税等合計	(48)	(74)	(104)	(116)	(58)	(90)	(129)	(106)	10	-	-
純利益	74	108	165	187	85	137	197	264	77	210	125%

のれん償却額	33	65	96	126	31	62	93	125	(1)	125	100%
持分法投資損益	(10)	(21)	(49)	(60)	(13)	(24)	(32)	(46)	15	(45)	101%
コア営業利益(※1)	107	198	315	382	165	279	405	486	103	470	103%

のれん償却前EPS(円/株) 19.49 31.53 47.61 57.22 21.21 36.36 53.16 70.99 13.77 61.21 116%

のれん償却前ROE(%) - - - 5.2 - - - 6.4 - - -

※1 コア営業利益=営業利益+のれん償却額+持分法投資損益

※2 <参考>J-GAAP情報における「1-12月直近予想」とは、2017年7月28日に開示した2017年業績予想数値を指します。

<四半期>

(単位: 億円)

	2016年 実績				2017年 実績				
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	増減
売上高	885	856	837	853	909	847	828	923	70
売上総利益	517	521	520	527	559	533	521	588	62
販売費及び一般管理費	(432)	(453)	(405)	(479)	(412)	(439)	(419)	(526)	(47)
営業利益	85	68	115	48	147	94	103	62	14
営業外収益	10	18	(8)	18	11	(0)	7	1	(17)
営業外費用	(17)	(27)	(17)	(29)	(21)	(11)	(16)	(21)	7
経常利益	78	58	89	38	137	84	94	42	4
特別利益	43	2	-	2	6	0	6	52	50
特別損失	-	-	(2)	(6)	-	-	-	(50)	(45)
税金等調整前純利益	122	60	87	34	143	84	100	44	10
法人税等合計	(48)	(27)	(30)	(12)	(58)	(32)	(39)	22	34
純利益	74	34	57	22	85	52	61	66	44

のれん償却額	33	32	31	31	31	31	31	32	1
持分法投資損益	(10)	(10)	(29)	(11)	(13)	(11)	(8)	(13)	(2)
コア営業利益	107	90	117	68	165	114	126	81	13

<参考Ⅱ>セグメントごとの営業損益(J-GAAP)

1. 医薬セグメント

(単位:億円)

	2016年 実績				2017年 実績						
	1-3月	1-6月	1-9月	1-12月	1-3月	1-6月	1-9月	1-12月	増減	1-12月 直近予想	達成率
売上高	680	1,323	1,964	2,633	715	1,357	1,990	2,714	81	2,670	102%
日本	521	1,015	1,518	2,028	495	983	1,457	1,972	(56)	1,959	101%
海外	159	308	446	605	220	374	534	742	138	711	104%
海外売上高比率	23%	23%	23%	23%	31%	28%	27%	27%	-	27%	-
米州	31	45	62	82	51	71	92	150	68	144	105%
欧州	88	178	259	353	124	208	296	388	36	375	104%
アジア	40	83	122	164	43	92	141	196	32	188	104%
その他	1	2	3	6	2	2	5	8	2	5	168%
売上総利益	442	897	1,356	1,824	491	952	1,402	1,922	98	1,880	102%
販売費及び一般管理費	(383)	(781)	(1,135)	(1,561)	(362)	(745)	(1,111)	(1,584)	(24)	(1,550)	102%
営業利益	59	117	220	263	129	207	291	338	75	330	102%

2. バイオケミカルセグメント

(単位:億円)

	2016年 実績				2017年 実績						
	1-3月	1-6月	1-9月	1-12月	1-3月	1-6月	1-9月	1-12月	増減	1-12月 直近予想	達成率
売上高	212	432	637	836	204	417	618	828	(8)	830	100%
日本	119	237	354	478	116	236	346	472	(6)	464	102%
海外	94	194	283	358	88	181	272	356	(2)	366	97%
海外売上高比率	44%	45%	44%	43%	43%	43%	44%	43%	-	44%	-
米州	29	56	78	95	25	50	74	97	1	105	92%
欧州	35	75	110	139	34	72	110	144	6	133	109%
アジア	29	61	89	118	29	57	83	107	(11)	123	87%
その他	1	2	5	6	1	2	5	8	2	5	169%
売上総利益	73	140	203	262	68	140	210	281	18	280	100%
販売費及び一般管理費	(50)	(105)	(156)	(209)	(51)	(107)	(160)	(212)	(3)	(220)	97%
営業利益	23	35	47	53	17	33	50	68	15	60	114%